与式並

授与式は三月二十日、金沢歌劇座で行われ、

平成二十年度の金沢学院大学大学院学位記授

短

5

4

8 人

(卒業・

修

卒業証書・学長褒賞代表

美術文化学部の祝賀会で

びに大学・短期大学の卒業証書・学位記

活デ)

せて五百四十八人が新たに門出しました。

豊かな人

八生の創造を

前恐戦を込険

前に進めない。があるは、という言葉を実行してほしい。英語の慣用句に、という言葉を実行してほしい。英語の慣用句は、という言葉を実行しま」という言葉を実行しま」という言葉を実行しま」という言葉を実行しま」という言葉を実行しま」という言葉を実行しま」という言葉を実行しま」という言葉を実行しま」という言葉を実行しまります。

ってよ

石田学長から学長褒賞を受ける成績優秀者の各学部学科代表 = 金沢歌劇座

挑

学長式辞(抜粋) 学長式辞(抜粋) 学長式辞(抜粋) 金沢学院大学大学院学位記授与式 成20年度金沢学院大学卒業証書学位記授与式

ました。 学研究科二課程の各代表専攻科、大学院経営情報 する学長褒賞が学部学科成績優秀者三十人に対 の代表五人に、 了証書、 短大学長が卒業証書、 大学七学科、 十三人に石田寛人大学・ 短大二学科、同専攻科・ ツ功労者としてウエ 学位記を授与し 同美術文化 また、 ス

挑戦せよ」と告辞し、卒理事長が「勇気を持って田秀一学校法人金沢学院生の創造を」と式辞、飛 挑戦せよ」を理事長が「N 生の創造を」と式辞、 部経営情報学科) に学 業生を激励しました。 表彰が贈られました。 麻由さん(経営情報 答辞では、 石田学長が「 短大卒業生 豊かな・

イトリフティ ング 部の

学長表彰を受け る橋田麻由さん 学橋

大学代表で答辞 を述べる絹川君

短大代表で答辞 を読む常少さん

卒業証

書を受ける学科代表



「経済情勢は厳しいが、業生代表の絹川真悟君が長を目指す」と、大学卒 「犬表の を新たにしました。て進む」とそれぞれ決意 自分自身の可能性を信じ とを忘れず、 学業を終えても学ぶこ2表の常少あゆ美さんが と、大学卒



短大謝恩会で「仰げ を熱唱する石田学長 「仰げば尊し

- ティー では、教職員と急で行われた卒業祝賀パ金沢エクセルホテル東 談

いました。

発行・広報室

放水する職員

圧力を実感しました。 ボースの取り扱いも学 でで、実際に放水して水の が、実際に放水して水の が、実際に放水して水の 消火器で火を消す手順を 2号館研究棟駐車場で、 教職員が消防訓練 http://www.kanazawa-gu.ac.jp/

岡野定孝裕(文)泉奈希沙(経 香 (情デ)元山直人(文化財) 営情報) 福永徹 (美術文化 活デ) 塩本彩乃 (食物栄養) ひろみ(研究科修士)新田洋 木村春菜 (美文専攻科) 半本 学長褒賞 一郎 (同博士) 籾谷有香(牛



【携帯 Web】http://k-gu.jp/

下静香 (経情) 伊花進智 (ネ絢(日文) 北洵子 (国際)日 ット) 尾蔵晃平 (美工) 蔦静 高田愛美 (短大専攻科) 清野 カッコ内は学科、 野口彩菜 (食物栄養) 高瀬真希 (生 学部) 乾杯する教員と学生

[URL]